

2023/10/01(日)~02(月)

塩見岳(3047m)

メンバー:L 辻・有賀・会員外 1

【一日目】

茅野出発から雨。駐車場は予想外に空いていた。駐車場到着時は雷と結構な雨。車の中で1時間待機。入場してきて引き上げていく車有り。ここでは電波入らず雨雲レーダー確認できず。霧雨状態になったので午後には天候回復予想で出発。

霧雨から小雨になりカッパの上着着用で三伏小屋まで歩く。三伏小屋までの急登がきつく半分くらい来たかな?と思った地点が未だ3/10の表示で一同ガックリ!何回も出てくる木の梯子段は朽ちて抜け落ち傾いており、おまけに雨で滑る。気を使いながらの歩行で、塩見小屋までが思ったより長かつらかった。

三伏小屋の営業は昨日まで。片付け真最中でトイレも閉鎖。玄関先を借りて小休止とカッパのズボン着用。

ここからは塩見小屋直下の30分以外、緩やかなアップダウンを何回も繰り返すトラバースで助かった。結局、塩見小屋までは景観もなく、雨の中をひたすら歩き続けた。

14:00 小屋着。全身ずぶぬれ状態。小屋の乾燥室が狭く、びしょ濡れの雨具、衣類は密集状態。床は水浸し。雨のため小屋は空いていた。PM4時くらいに雨が上がりやっと雄大な景色を見ることができた。

【二日目】

昨日の雨が嘘のようにきれいに晴れ上がる。ヘッドランプ無しで歩ける明るさを待って5:30 出発。朝日に照らされたモルゲンロートの山肌に紅葉が始まったダケカンバの黄色が色を添えていた。

山頂に近づくにつれ急な岩場が待ち構えていた。ヘルメット着用で用心深く登ったがそれほど危険な所はなかった。風が強くなり、少し寒さを感じながらの登頂となった。すぐ目の前の雲海に浮かぶ富士山の美しさに息をのむ。右に荒川、聖、光岳、サオが岳、左に北アルプス~乗鞍、御岳等360度素晴らしい展望に大感激。きました、きました、昨日のご褒美がきた。

山頂標柱下の裏側は風も無く、暖かな日差しを浴びて朝食をとる。「どんなセレブもこんな贅沢な朝食は捕れないね」と登頂に居合わせた人たちと喜びを分かち合った。お互いに持ち寄ったおやつ交換も楽しい。

下山は紅葉が始まったばかりの山々を堪能しながら下った。天気よく気持ちの良い尾根歩きだ。昨日の雨中山行はすっかりチャラとなり、何倍にも喜びを感じながら名残惜しく下山となった。

暑く日照り続きの夏が終わり紅葉は未だ始まったばかり。今年は今一のような気がする。

【コースタイム1日目】

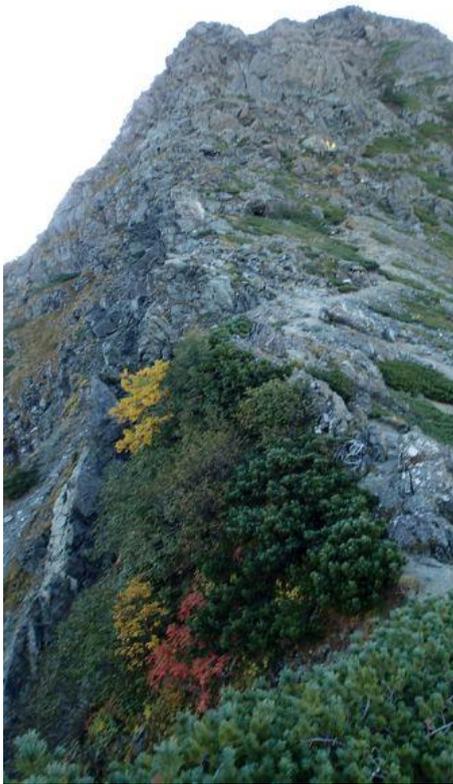
鳥倉林道ゲート	06:10
鳥倉林道登山口	06:50
山伏峠小屋	10:00
山伏山	10:48
本谷山	12:00
塩見小屋	14:00

【2日目】

塩見小屋	05:25
塩見岳西峯	06:35
塩見岳	07:00
塩見岳西峯	07:15
塩見小屋	08:20
本谷山	10:35
山伏山	11:30
山伏山小屋	11:55
鳥倉林道登山口	14:13
鳥倉林道ゲート	15:00



モルゲンに染まる紅葉





山頂からの西峯 向こうに北アルプス



山伏山から望む塩見岳 名残惜しいね！



朝の冷え込みで霜柱